

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 セーラー広告株式会社
 コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 義憲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 青木 均

TEL 087-825-1156

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,977	△5.5	△3	—	18	△66.9	△29	—
23年3月期第3四半期	6,325	△9.2	36	—	55	—	38	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △25百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△4.99	—
23年3月期第3四半期	6.56	6.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,568	1,758	38.4
23年3月期	4,433	1,803	40.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,752百万円 23年3月期 1,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	0.00	0.00	0.00	4.00	4.00
24年3月期	0.00	0.00	0.00		
24年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	△2.6	76	△40.2	68	△55.0	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	6,078,000 株	23年3月期	6,078,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	189,659 株	23年3月期	189,659 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	5,888,341 株	23年3月期3Q	5,888,794 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興に伴い企業の生産活動や個人消費に緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州財政危機や円高の長期化などによって、景気の先行きは依然として不透明な状況となりました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、昨年10月に中期経営ビジョンとして『コミュニケーション効果No.1、地域シェアNo.1の広告会社』を掲げ、人員配置の見直し等によって営業体制の再構築を図り、顧客第一主義のもと積極的な営業活動に取り組みました。その結果、娯楽業において広告規制強化の影響による印刷物の減少がありましたが、官公庁から受託した雇用対策事業として県産品・B級グルメ・観光スポットなどをPRする活動を数多く実施したことによってイベントの売上が増加しました。また、モデルルームの内装や展示ギャラリーの設営・装飾等を受注したことによって屋外広告の売上也増加し、第3四半期(10～12月)におきましては、前年同水準の売上高を確保し、営業利益および経常利益につきましても前年を上回る結果となりました。

第3四半期累計期間(4～12月)の当社グループの業績につきましては、震災による広告自粛等が第1四半期(4～6月)にあったものの、第3四半期(10～12月)の業績が牽引し、連結売上高5,977百万円(前年同期比94.5%)を確保することができました。また、売上の減少による影響を最小限とするために諸費用の圧縮と節減に努めた結果、販売費及び一般管理費は988百万円(前年同期比93.1%)となりましたが、営業利益は3百万円の損失(前年は36百万円の営業利益)となりました。経常利益は所有不動産の賃貸収入があり18百万円(前年同期比33.1%)となりました。四半期純利益につきましては、平成23年度税制改正法および復興財源確保法が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等が変更されることとなったため、繰延税金資産の一部取り崩しにより29百万円の損失(前年は38百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,568百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円の増加となりました。

資産の部では、長期借入による預金の増加と売掛金の減少を主な要因として流動資産は前連結会計年度末に比べ203百万円増加し、2,428百万円となりました。また、所有物件の売却と有形固定資産の減価償却を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、2,140百万円となりました。

負債の部では、短期借入金の増加と買掛金の減少を主な要因として流動負債は前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、1,765百万円となりました。また、長期借入金の増加と役員数の減少による役員退職慰労引当金の減少を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ173百万円増加し、1,044百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し、1,758百万円となりました。これは主に四半期純損失の計上と期末配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境につきましては、広告需要の緩やかな回復が見られるとはいえ、欧州財政危機や円高などの影響が懸念され、依然として不透明な状況にあります。当社グループにおきましては、前述の中期経営ビジョンのもと積極的な営業活動に取り組み、グループ全拠点一丸となって収益確保に邁進する所存ですが、当第3四半期累計期間における業績と平成23年11月15日から同12月13日まで実施した公開買付けによる自己株式の取得費用33百万円の計上、ならびに、平成23年12月2日に公布された平成23年度税制改正法および復興財源確保法の影響を鑑み、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正しています。

○ 平成24年3月期通期連結業績予想の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	9,090	170	181	83	14.18
今回予想 (B)	8,400	76	68	0	0.00
増減額 (B-A)	△690	△94	△113	△83	—
増減率 (%)	△7.6	△55.3	△62.4	—	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,622	127	151	98	16.72

上記業績予想は、当社グループが現在入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	727,544	1,049,634
受取手形及び売掛金	1,348,011	1,212,976
有価証券	50,000	—
商品及び製品	26,066	24,477
仕掛品	7,437	10,840
原材料及び貯蔵品	1,267	1,572
その他	68,841	132,317
貸倒引当金	△4,285	△3,453
流動資産合計	2,224,884	2,428,364
固定資産		
有形固定資産		
土地	825,986	825,986
その他(純額)	357,549	339,372
有形固定資産合計	1,183,536	1,165,359
無形固定資産		
のれん	492	369
その他	12,015	11,325
無形固定資産合計	12,507	11,694
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	709,595	683,108
その他	323,130	302,970
貸倒引当金	△20,576	△22,640
投資その他の資産合計	1,012,150	963,438
固定資産合計	2,208,194	2,140,492
資産合計	4,433,078	4,568,857
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,270,163	1,208,891
短期借入金	231,792	344,672
未払法人税等	60,978	5,316
賞与引当金	69,019	33,591
返品調整引当金	12,310	14,081
その他	114,017	158,846
流動負債合計	1,758,281	1,765,398
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	423,852	613,628
退職給付引当金	142,376	150,685
役員退職慰労引当金	61,998	39,321
その他	42,929	40,997
固定負債合計	871,157	1,044,632
負債合計	2,629,438	2,810,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	195,080	195,080
利益剰余金	1,345,572	1,292,593
自己株式	△30,073	△30,073
株主資本合計	1,805,448	1,752,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,761	10
その他の包括利益累計額合計	△3,761	10
新株予約権	1,953	6,347
純資産合計	1,803,639	1,758,826
負債純資産合計	4,433,078	4,568,857

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	6,325,126	5,977,998
売上原価	5,226,917	4,993,365
売上総利益	1,098,208	984,632
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	622,429	557,736
賞与引当金繰入額	26,630	22,097
退職給付費用	17,848	17,177
役員退職慰労引当金繰入額	4,364	2,942
貸倒引当金繰入額	737	1,343
その他	389,920	386,903
販売費及び一般管理費合計	1,061,930	988,200
営業利益又は営業損失(△)	36,278	△3,567
営業外収益		
受取利息	1,169	1,023
受取配当金	2,784	2,893
投資不動産賃貸料	38,490	37,038
その他	13,411	12,377
営業外収益合計	55,855	53,333
営業外費用		
支払利息	12,980	12,042
不動産賃貸費用	19,162	16,252
その他	4,037	2,962
営業外費用合計	36,180	31,257
経常利益	55,952	18,508
特別利益		
保険解約益	—	40
固定資産受贈益	42,807	—
貸倒引当金戻入額	16,762	—
その他	13,373	—
特別利益合計	72,942	40

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	—	4,302
保険解約損	1,718	1,379
投資有価証券評価損	4,665	4,623
その他	1,915	1,260
特別損失合計	8,299	11,565
税金等調整前四半期純利益	120,596	6,983
法人税、住民税及び事業税	16,078	12,474
法人税等調整額	65,877	23,935
法人税等合計	81,956	36,409
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	38,639	△29,426
四半期純利益又は四半期純損失(△)	38,639	△29,426
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	38,639	△29,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,667	3,772
その他の包括利益合計	△1,667	3,772
四半期包括利益	36,972	△25,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,972	△25,654
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。